



# だんぱら公園(室蘭岳山麓総合公園)



●室蘭岳

標高911.1mの室蘭岳は、登山口が室蘭岳山麓公園(愛称:だんぱら公園)内にあり、初心者の方でも気軽に登れる山として地元の人達から「山頂からは太平洋の遠景」と眼下に広がる室蘭市街が楽しめる。

まず、自分のレベルに合わせて3つのルートから登山道を選ぶことができ、登山に慣れていない人には、ハイキングコースのようになだらかに距離も短い「夏道コース」、または少し距離の長い「西尾根コース」がオススメとして登り下りどつどつこのルートを組み合わせてみるのもいいかも。一水元沢コースは沢歩きや足場の悪い所もあるので登山に慣れた人向きで、前日に雨が降ったりすると、沢が増水するおそれがあるので注意が必要との事!



●炊事場



●野外ステージ

室蘭岳山麓には水道や炊事場、トイレの整ったキャンプ場の他、運動広場や野外ステージのあるイベント広場、遊び広場、パーク・グラウンドゴルフ場、テニスコートが整備されています。さらに宿泊研修棟やミニ体育館など、自然に恵まれた総合公園として多くの市民に親しまれています。今年度の夏は「室蘭岳」を登山し、お楽しみをみませんか。

**だんぱら公園(室蘭岳山麓総合公園)**  
アクセス バスなどの公共交通機関はありません。JR 室蘭駅から道道107号を利用して約20分。道央自動車道・室蘭ICから15分。  
駐車場 130台、舗装、無料。  
トイレ 駐車場にあり。また白鳥ヒュッテ横にもあり。駐車場から登山口までは10分ほど登る。



●野外伊



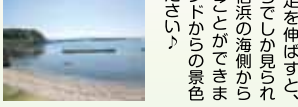
# 電信浜児童遊泳場(室蘭市幸町)



室蘭の海水浴場は?と問われると、思い浮かぶのはこれでしょうか。鳴り砂で有名なイタンキ浜かもしれませんが、てんご回を幸町の電信浜児童遊泳場を紹介いたします!この浜は「アイヌ語で「セタワキ」(尖・住む・所)と呼ばれています。したが、明治24年に室蘭のこの地から、対岸の渡島砂原岡3.3kmに、函館〜札幌間の電信用として、海底電線を敷いたことから、今の「電信浜」と呼ばれるようになった。皆さんご存知でしたか?この浜の最大の特徴は、入江になっているために波が常に穏やかで浅瀬が続き、海水も綺麗なので安心して遊ぶことができること☆ですから開設期間中は家族連れで賑わいます。室蘭育ちの方ならここで遊んだ記憶がある方も多はず!近くには磯遊びができる岩場もあって貝類など海の生き物を捕まえて遊ぶのも楽しいですよ!開設期間のみ更衣室、トイレ、シャワー等を備えています。また、近くのMランドまで足を伸ばすと、今までは船か浜しか見られなかった、電信浜の海側からの風景を見ることが出来ます。是非Mランドからの景色も楽しんでください!



●Mランドから電流浜を望む



**電信浜児童遊泳場**  
室蘭市幸町 16  
遊泳期間 例年7月下旬~8月上旬  
今年度は7月25日から8月9日まで。  
開設時間 10:00~16:00  
JR 室蘭駅から車で約5分、徒歩約20分  
道道南/本1 1丁目駅から徒歩約3分

## 近場で満喫!

River&Falls

# 夏の自然をもう一度楽しもう

Lake Beach



## 三階滝(伊達市大滝区)



セミの鳴き声こだまする大自然の中「三階滝」に行ってみよう!落差10メートルを三段に落ちる滝。大滝の地名はこの滝に由来するようです。周辺は「三階滝公園」として整備され、滝のそばには「甘露法水」と名付けられた湧水があり、8月、9月に滝を訪れています。紅葉の名所でもありますが、多くの方が水汲みで訪れるメインサイオンをたどりながら浴びたい方で賑わいます。☆駐車場から歩くこと数分で「滝見橋」に到着。右には文字通り三段の滝!小さな滝だけ、水量も豊富でなかなかの迫力!周辺で見られるのでメインサイオン全開!!最高に気持ちいい!また、三階滝川では護岸整備が階段式にされているので膝下まで浸かってみよう、子ども達には恰好の遊び場。小高い丘には「1+1 テムポール」が、姉妹提携しているカナタのレイクカウチン町との交流を記念して造られました。ランチタイムにはお弁当持参でピクニック気分もよし!レストランハウス「遊水亭」は、池の中に浮かぶように建ち、床の一部がガラス張り。池の中が丸見です!1日のフィニッシュは日帰り温泉へGO!車で数分の温泉宿、第二名水亭で疲れを癒して帰りましょう!



●遊水亭

日帰り入浴料(第二名水亭) 大人800円(税込) 子供400円(税込)

**三階滝(さんかいたき)**  
伊達市大滝区三階滝町 アクセス 三階滝から色彩街道(道道白老大滝線)で白老に抜けられます。  
※川遊びは十分注意しましょう。子どもだけでの川遊びはやめましょう。時期(暑水時)により危険を伴う場合もありますので、河川施設などを利用の際は十分ご注意ください。



## 倶多楽湖(大湯沼)



●写真1 倶多楽湖畔

静謐な時を過ごすなら倶多楽湖。約8万年から4万5千年前までの期間に大規模な噴火を繰り返しながら現在の倶多楽湖を形成したと言われております。直径3km周囲8km、深さが147mもあり、透明度が摩周湖に次いで2位という抜群の透明度を誇る美しいカドテラ湖ですが、皆さんが知れているか?中登別から湖畔まで約7km弱。緑のトンネルをくぐり左手に太平洋を望みながら進みます。舗装道路ですが、途中から道幅が狭くなるのでご注意ください。静寂の中、聞こえるのは鳥のさえずりと木々のさわめき。湖面の青と周囲を囲む緑のコントラストが美しく神秘的な時を感じられます。静かにスローな時間を過ごしたい時は最適!写真1 湖畔から約2kmほど進むと扇型展望台があり、湖の美しい青さを目を奪われるビューポイントです。(写真2 更に3km進んだ先には日和山展望台、左側には大湯沼、右側には日和山が首を立てて水蒸気を噴出しています。ここでは大地の躍動を感じられます。(写真3 ここから2km弱進むと間魔堂に到着。森林浴の後ほば半日コースです。ストレスから解放されて日頃の疲れを癒すにはもってこいのコースです!)



●写真3 大湯沼(左)・日和山(右)

**倶多楽湖(大湯沼)**  
アクセス 道央自動車道登別ICから道道2号湖館湖登別線 道道350号倶多楽湖公園線を経由して約8kmで倶多楽湖畔

●写真2 展望台から